

里見地区小域福祉ネットワークだより

令和8年10月号
里見地区小域福祉ネットワーク推進委員会
発行責任者 篠田 忠義

令和8年8月1日
現在（里見地区）
人口 1,097 人
男 530 人女 567 人
世帯数 621 世帯



☆交流会を開催しました。

里見地区小域福祉ネットワークでは、令和8年7月29日（水）に交流会を開催しました。総勢17名で鋸南町の“道の駅 保田小”に行きました。行きは東京湾を南下し、現地到着。土産の購入や、学校内を見学しました。昼食は房州アジフライ定食や校長のカツカレーなど好みの昼食を楽しみました。帰りにスーパーへ立ち寄り、買物も実施しました。皆さん、話も弾み楽しい交流会となりました。

武内博文



☆日常生活支援事業を行いました。

渡邊 裕治

日常生活支援事業として、草刈り助け合い作業を実施しました。自宅の草刈り作業が困難な世帯を対象に一人暮らしの高齢者、高齢者のみの世帯、身体の不自由な世帯等に対し草刈り助け合い作業を実施しています。
各世帯 5 月から 10 月頃まで年間約 3 回実施しています。実施は、里見・富山・白鳥地区です。

☆地域のお店を紹介します。

“よりみちの郷”

市原市田淵、宮原建設さんの近く、美容室シャンプーさんの向かいにあるお店「よりみちの郷」です。
店内には、地域で活動する作家さんの手作り雑貨やアクセサリ、お菓子、日用品など、暮らしの中で楽しめる品々が並んでいます。小域ネットワークに参加されている方が一つひとつ手作りしている素敵な PP ハンドバッグも販売しています。「地域で頑張っている人や素敵なものをもっと知ってもらいたい」そんな思いから、人と人、地域と人がつながる場所を目指しています。住所：田淵 2271



“社会を明るくする運動”について

市原地区保護司会



『犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ』をスローガンに、法務省が提唱する全国的な運動です。今年で76回を迎えるので、戦後間もない昭和26年から始まった国民的な活動です。7月～8月に掛けて、牛久駅や里見駅の駅頭に、のぼり旗（写真）を設置して地域の皆様にこの運動の理解を求め、また“あいさつ”や“互いに一声をかけ合う”行動を通して、地域に住む皆さんの人間的な繋がりを深めることを狙いとしております。

今の社会「安全・安心」が一番と言われるようになりました。幸い、この地域は落ち着いて穏やかに暮らせる地域コミュニティーです。加茂公民館まつりの折には、この活動にご理解を頂けるよう、グッズ＜高市総理のメッセージ・ティッシュ等＞を配りながら保護司会のメンバーが活動を展開します。グッズを受け取って頂けるよう宜しくお願い致します。



第5回健康まつりは11月20日（金）に開催します。

会場は旧里見小学校2階教室及び里山食堂です＊参加費無料（昼食付）

みんなで体力測定をしよう。詳細は後日町会回覧等でご案内します！

「里見広場サロン」の今後の活動内容は以下の通りです。

開催月	第1回	第2回	第3回	第4回
11月	6日	13日	20日	27日
活動内容	スマホ・パソコン相談	茶話会	健康まつり	里見駐在
12月	5日	12日	19日	25日
活動内容	スマホ・パソコン相談	茶話会	健康体操	生活情報
1月	8日	15日	22日	29日
活動内容	スマホ・パソコン相談	茶話会	健康体操	介護関係
2月	5日	12日	19日	26日
活動内容	スマホ・パソコン相談	茶話会	健康体操	里見駐在
3月	5日	12日	19日	26日
活動内容	スマホ・パソコン相談	茶話会	健康体操	生活情報

※内容については変更になる場合があります。健康体操は包括支援センタートータスが担当します。

※里見駐在所、昭和村ケアマネ講話などを予定、毎月第1回目の午前中はスマホ・パソコン相談を実施します。

令和7年度 里見地区小域福祉ネットワーク推進委員会収支決算書
収入の部

項 目	予算額	決算額	増 減	適 用
年度繰越金	534,902	534,902	0	前年度繰越金
補助金	220,000	260,000	40,000	市原市社会福祉協議会より
助成金	50,000	86,400	36,400	加茂地区社会福祉協議会より。
負担金	30,000	35,600	5,600	里見広場サロン参加者負担金
雑収入	141	3,427	3,286	草刈事業収入 3,000 円利息 427 円
合計	835,043	920,329	85,286	

支出の部

項 目	予算額	決算額	増 減	適 用
会議費	10,000	12,608	2,608	役員会お茶代
事務費	25,000	48,308	23,308	コピー代、用紙代
通信費	5,000	0	▲5,000	各開催案内
広報費	10,000	4,752	▲5,248	小域福祉ネットワークだより印刷代
事業活動費	240,000	267,109	27,109	健康まつり、見守り支援事業
教育・研修費	10,000	3,520	▲6,480	総会お茶代
備品購入費	60,000	126,685	66,685	コピー機、パソコン、電子レンジ
予備費	475,043	29,801	▲445,242	床張替材料、下駄箱材料
合計	835,043	492,783	▲342,260	

安心生活見守り支援対象者募集中：
70歳以上の高齢者で“ひとりが心配・話し相手がほしい”などです。
ご相談は各町会長までご連絡を：

ごあいさつ

令和8年4月より、前任の武内から里見地区小域福祉ネットワークの会長を引継ぎました篠田忠義と申します。今後とも安心見守り支援事業を通じ、地域の方が健康で安心して過ごせるよう努めてまいります。宜しくお願い致します。

あとがき 今年の夏も水害が多い年だったように思います。特に市原市にも甚大な被害をもたらしました。災害はいつどのような形で私たちの生活を脅かすかわかりません。そのためにも、常日頃からご近所様との顔の見える関係を築き、災害の時はお互いに協力しあえるそんな世の中を目指したいと思います。